

臨床研究「硝子血管型キャスルマン病の放射線学的所見に関する検討」について

NTT東日本関東病院放射線科では、筑波大学附属病院放射線診断・IVRグループを主機関とする標題の臨床研究に参加しています。本研究に関する問い合わせは、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

研究の目的

硝子血管型キャスルマン病は、リンパ増殖性疾患のひとつで、比較的珍しい疾患です。それゆえ術前に画像所見から診断することが難しいと考えられていました。今回、我々は複数の施設と協力することにより、比較的多くの症例の画像を得ることができたので、これを検討し、硝子血管型キャスルマン病の画像所見の特徴について検討します。またキャスルマン病と鑑別すべき疾患として、脂肪肉腫や傍神経節腫があり、これらの画像所見との比較も行います。

研究期間

本研究の研究期間は、倫理委員会承認日から2025年12月31日となります。

研究対象

本研究の対象となるのは2000年1月1日から2023年3月31日までに病理学的に硝子血管型キャスルマン病、脂肪肉腫、または傍神経節腫と診断された患者様。

研究の方法・項目

研究で使用する画像データおよび血液検査は患者様の種々の症状に合わせ、または検診目的で、通常の診療行為の一部として撮影および採取されております。その撮影方法および採取方法も通常の方法で行っており、特殊な方法や追加の検査は行っておりません。本研究により取得される項目は、病理診断名、年齢、性別、CT、MRI、血液検査結果です。

保有する個人情報に関する利用目的

得られたデータはそのほかの撮影データと同様に当院で管理されます。CTあるいはMRIの画像データは、個人情報を含んだままで本研究のために院外に持ち出されることはありません。研究結果が公表される場合でも、個人を特定する情報は明らかになりません(匿名化を行います)。

本研究への参加を希望されない場合

本研究への参加を希望されず、画像および診療データの利用または提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先に連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

保有する個人情報の開示手続

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究に関する個人情報の開示を希望される場合は、法令の規定に基づき対応致しますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。ただし、個人情報の中に第三者の情報が記載されている場合などは、一部開示できない場合がございます。

本研究の責任者

筑波大学附属病院 放射線診断・IVR グループ
〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
担当者名： 講師 星合壮大
電話・FAX： 029-853-3205

共同研究機関である当院における研究責任者 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

NTT東日本関東病院 放射線科
〒141-8625 東京都品川区東五反田 5-9-22
担当者名： 部長 山田晴耕
電話： 03-3448-6111(代表)